

[DAS 招待講演]

ストカスティックコンピューティングの研究動向

市原 英行
広島市立大学

概要：

確率を用いて演算を行うストカスティックコンピューティングは、その耐故障性や低面積・低電力性から現在再注目されており、画像処理や機械学習などでの利用が期待されている。本講演ではストカスティックコンピューティングの基礎から最近の研究動向までを紹介することで、その魅力と研究課題を説明する。